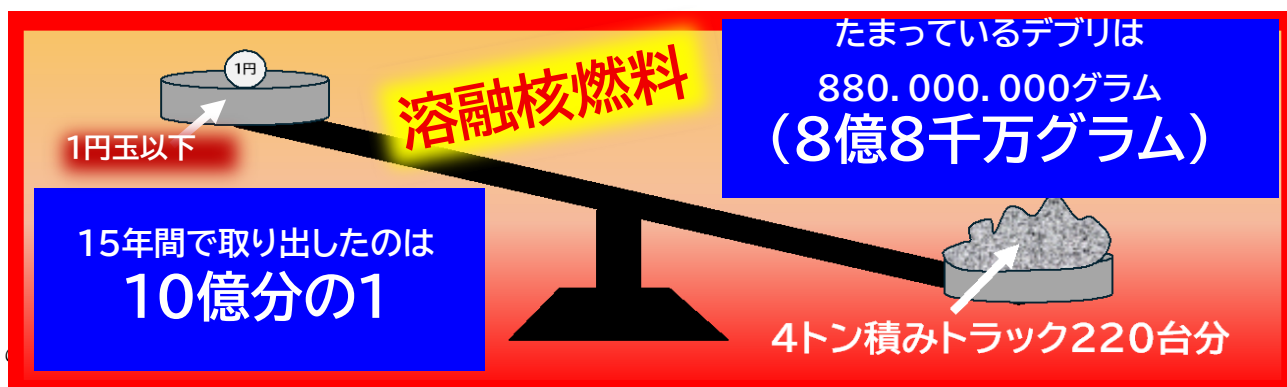


ギャラリー企画展「終わらない福島原発事故」

主催:ヒロシマ・ナガサキ・ビキニ・フクシマ伝言館(福島県楡葉町)

- 開催日程:2026年5月7日(木)~5月29日(金)日曜休館
- 開館時間:9時30分から16時30分(入館は16時まで)
- 会場:立命館大学国際平和ミュージアム地階 問いかけ広場
- 後援:立命館大学国際平和ミュージアム

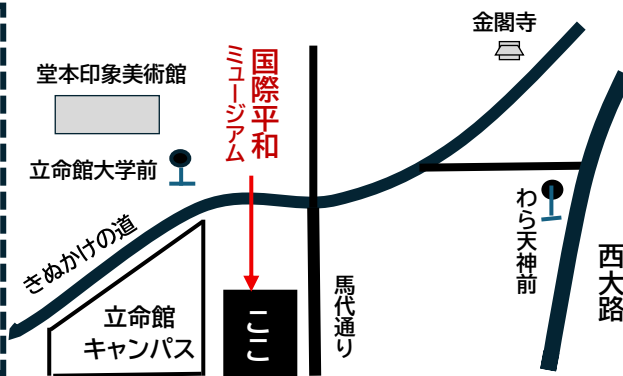
2011年3月11日、東日本大震災に伴って人類史的な事故を起こした東京電力福島第一原発。あれから15年、浜通りの復興は進まず、1~3号炉には溶融した高放射能核燃料デブリが880,000,000(8億8千万)グラム溜まっている。しかし、この15年にロボットで取り出した量はたったの0.88グラム。実に10億分の1だ。事故は終わるところか、後始末の見通しさえたっていない。福島原発の現実を見据え、考えよう。



ギャラリー企画展の見学には入館料が必要です。受付でお支払い下さい。

【入館料】大人 400円 / 中学生・高校生 300円 / 小学生 200円。

※障害者手帳・被爆者健康手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方、立命館で学ぶ人・働く人は無料です



問い合わせ先:片山一美(090-3038-0790)